より

ざるよ。 続く俳諧道場でござる。 俳諧道場と呼ばれているでご 滋賀の無名庵と並び日本三大 初代庵主大淀三千風が開 現在では京都の落柿舎、

鴫立庵とは、

江戸時代から



鴫立庵大使「えんいくん」

手がまっ赤たくさん 大磯町立大磯小学校 つくった雪だるま 長谷川 晴香

今 月

0

俳句

今 月

0

俳句2

今 月

の短歌

秋風よ私をどこかに 連れてって

塾終わり一人で歩く夜の道

大磯町立大磯小学校 梅山 容子

見上げる空には光るものあり 大磯町立大磯中学校 樋口 裕子

たくなる。 から「秋風」が好きだっ らには世界の詩人達は昔 ような気分。人生を考え た。「冷っとして」ちょ っと淋しいような悲しい 季題は「秋風」。 あるいは中国の、さ

のが珍しい地域の遊びで かというと「雪」の降る などとも言って、どちら

古くは「雪まろげ」 雪だるま」が冬の季

あった。嬉しくていくつ

手袋をしていなかったの も作った「雪だるま」。

かも知れないが、楽しか

(鴫立庵庵主

本井

(鴫立庵庵主

本井

英

ことでしょう。 は多くの中学生を勇気づける の光に他なりません。この歌 を拭い、心を光で満たす希望 るものなのです。それは不安 く、今の自分に光を投げかけ 西行祭選者 柳 宣宏

もの」。誰もが仰ぐ星ではな 月とも言わず、それは「光る

日本 英 るものがありました。星とも あ、と不安がよぎります。そ なると、本当に受かるのかな けれども友達と別れて一人に んな時夜空を見上げたら、光 遅くまでしっかり勉強した、 行き勉強しています。今日も ゲームも我慢して作者は塾へ は避けて通れません。好きな 中学生ともなると高校受験

講座の申込み・問合せ 鴫立庵 **23** (61) 6926 費費用 持持ち物 定定員 対対象 講講師

講座名	日 程	時間	備考
寄席	4月13日(土)	開場13時 開演13時30分	演目 一目上り・あたま山・長屋の花見 演者 三遊亭恋生、参遊亭遊若、桂三十助゛ <mark>定</mark> 30人 <mark>費</mark> 800円 (入庵料込)
座禅	4月20日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 聞豊田 素道氏(慶林寺住職) <mark>定</mark> 10人 <mark>費</mark> 500円(入庵料込)
花の会	4月24日(水)	14:00~16:00	小さいポットを 2 つ使ったアレンジ 講府川 葉月氏 <mark>定</mark> 18人 持はさみ、タオル、持ち帰り袋 <mark>費</mark> 2,500円(入庵料込)
伝筆	4月28日(日)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講認定講師わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 <mark>対</mark> 中学生以上 定10人 <mark>費</mark> 3,850円(材料費込)

閲 大磯らしい潤いづくり 協議会(大磯町商工会) (61) 0 8 7 1

印刷しています。

る活版印刷機で

枚一枚丁寧に

当地登録産品



お店からのひと

|大磯の||筆箋|

こと:2階にあ

れている。

登録産品:

きやまBooks Arts&Crafts」にて 商品を販売。ギャラリーも併設さ 本とアート&クラフトのお店一つ 大磯駅近くの路地裏にたたずむ

住所:大磯1156つきやま [AUI-AŌ Design]

00%でできて います。 こと:地元産1 お店からのひと



はるみ」

大磯米焼酎 「大磯のあまざけ (芦川酒店) 登録産品販売店紹介 めいどいんおおいそ

の店舗。

登録産品:

住所:大磯1422番地

大磯で9年以上も愛される地元

23